

せと・しごと塾 塾生開業情報

<p>(件名) 「せと・しごと塾」の第6期生が本格開業しました！（v o l . 1 8）</p>	
<p>(資料の概要) 現在、「せと・しごと塾」第7期生のカリキュラムがスタートしておりますが、第6期生の原田江里(はらだえり)さんがレトロ、大正ロマン風の子供着物のインターネット販売「創作工房ゆみり」(水南町)を始めました。 なお、6期生では4人目の本格開業になります(入塾当初から開業しているものは含まず)。事業内容など、開業者本人のコメントは以下のとおりです。</p>	
<p>①屋号及び事業概要 創作工房ゆみり…レトロ、モダン、アンティーク、新品子供着物とオーガニック製品の販売 <事業概要> 1 特許庁に意匠登録済の、お父さんでも子供でも外国の方でも1分で結べる、ゴム入りのオリジナル帯の販売 2 連続テレビ小説【花子とアン】のような、大正ロマン風の、レトロモダンな子供着物とアンティークの古布を使った髪かざりやバックの販売 3 アンティーク子供着物の撮影会を2014年11月頃から開催予定 4 オーガニック製品の販売2014年11月頃から販売予定 詳しくはホームページをご覧ください http://子供着物.com/</p>	
<p>②経営理念 子供にとって着心地の良い着物や帯を販売し、日本の伝統衣装である着物を後世に伝える</p>	
<p>③開業に至った経緯 我が子の浴衣を購入しようと呉服店やデパート、ネットで探しましたが、レースやバラの柄などが多く欲しい柄が見つかりませんでした。現代の子供浴衣などは昔ながらの古典柄がほとんどなく、とても残念に思いました。また帯も市場には簡単に着用出来る帯がほとんど無く、それならば私が開発して作ろうと考え意匠登録をしました。着物の柄も市場にはあまり見かけないレトロ、大正ロマンの柄を中心に販売しようと思いました。</p>	
<p>④事業コンセプト 着物人口が若年層を中心に減少しており、その主な要因として、自分で着物を着る事ができない、着物・帯＝ 苦しい等が挙げられます。そこで一人でも簡単に結べ、伸縮性に優れた帯を販売し、衰退しつつある着物業界を活性化させる。</p>	
<p>⑤屋号の由来 子供着物がメインの為、我が子の名前を一字ずつ取って【ゆみり】にしました。 (参 考) 「せと・しごと塾」は、地域のニーズや課題をビジネスの手法によって解決しようという「地域ビジネス」の創業を目指す方々を支援するもので、地域における起業を促進し、働く場所や機会を創出することを目的に、平成20年度にスタートしました。事業実施に当たっては、塾長、瀬戸商工会議所とともに運営し、さらに大学、地元企業、金融機関など地域が一体となって塾生の創業を支援します。 これまでに卒業生は108名をかぞえ、起業した方は53名(入塾当初から開業しているものを含む)になります。卒業生からは、実践的なノウハウ、同じ創業を目指す多世代の仲間を得られる貴重な場となったとの声を聞いております。</p>	
担当課名	産業課 商業金融係
担当者職氏名	内藤
問い合わせ先	0561-88-2652